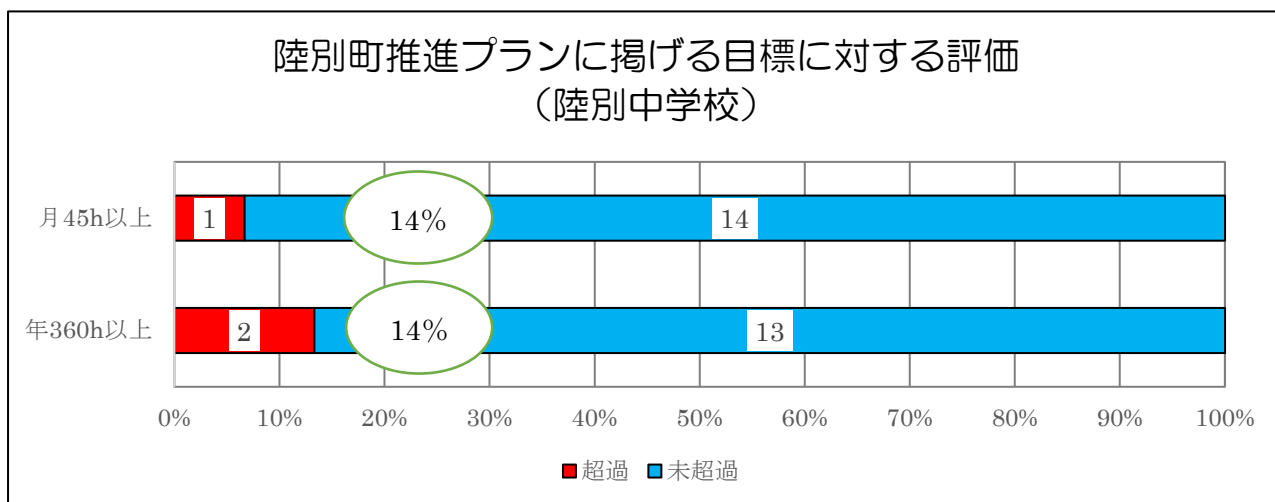
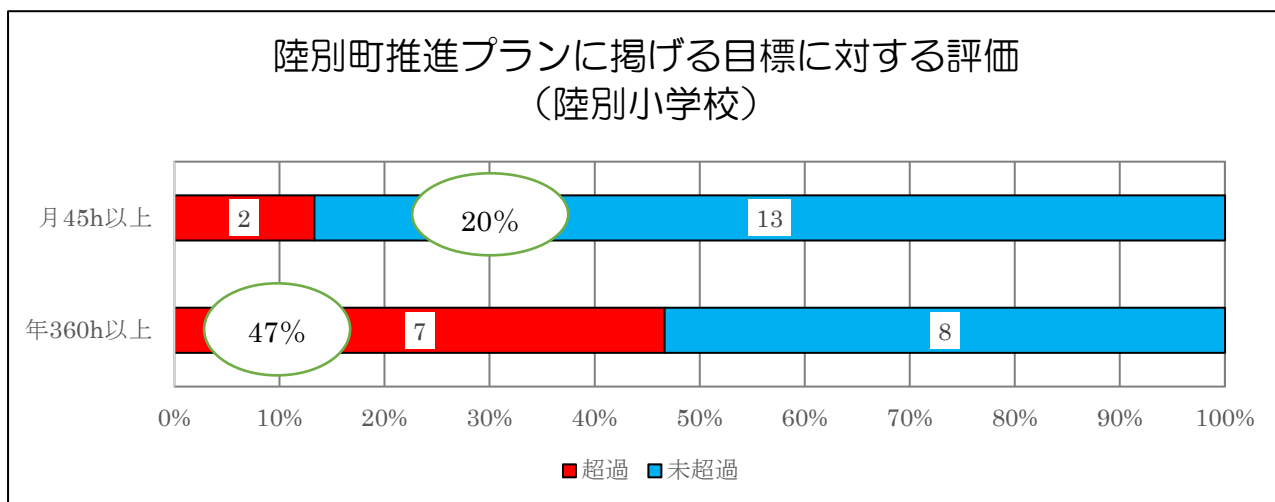


陸別町立学校職員の
働き方改革の取組
(令和3年度の勤務実態の把握)

1 学校における働き方改革「陸別町推進プラン」に掲げる目標に対する評価

【目標】

教育職員の在校等時間から所定の勤務時間等を減じた時間を
1か月で45時間以内、1年間で360時間以内とする。



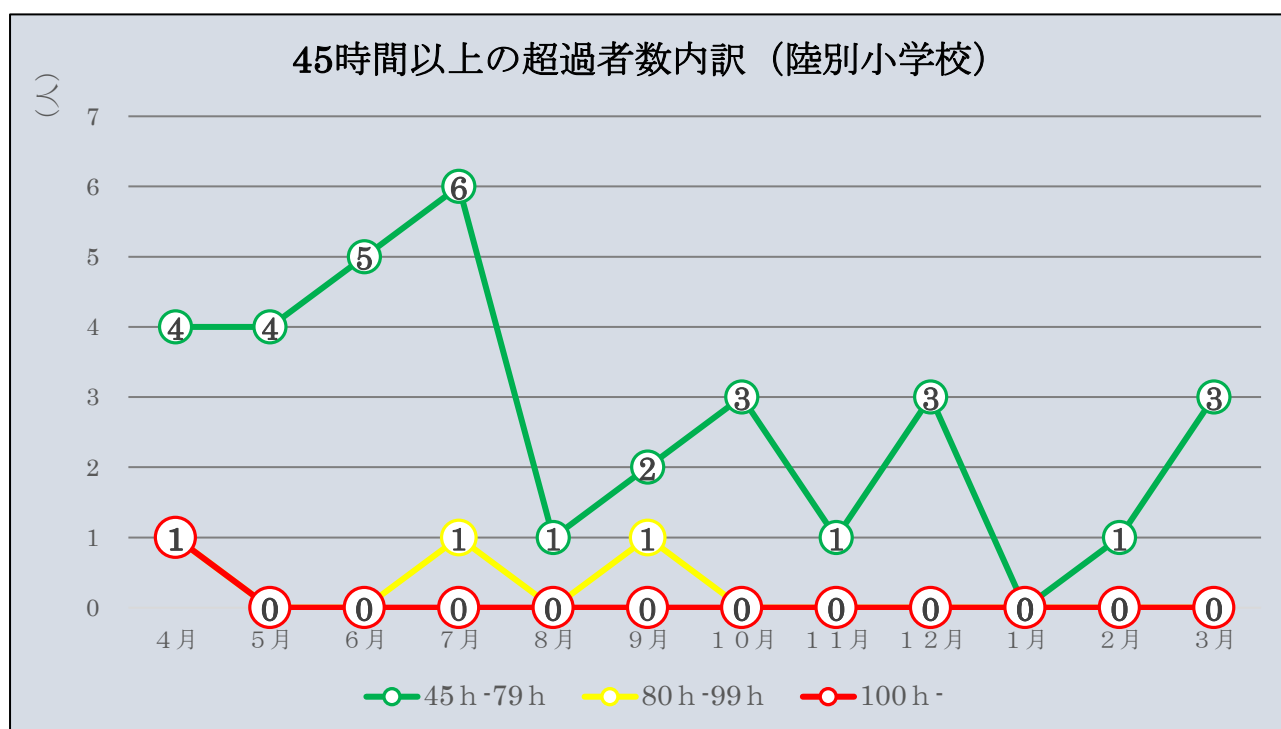
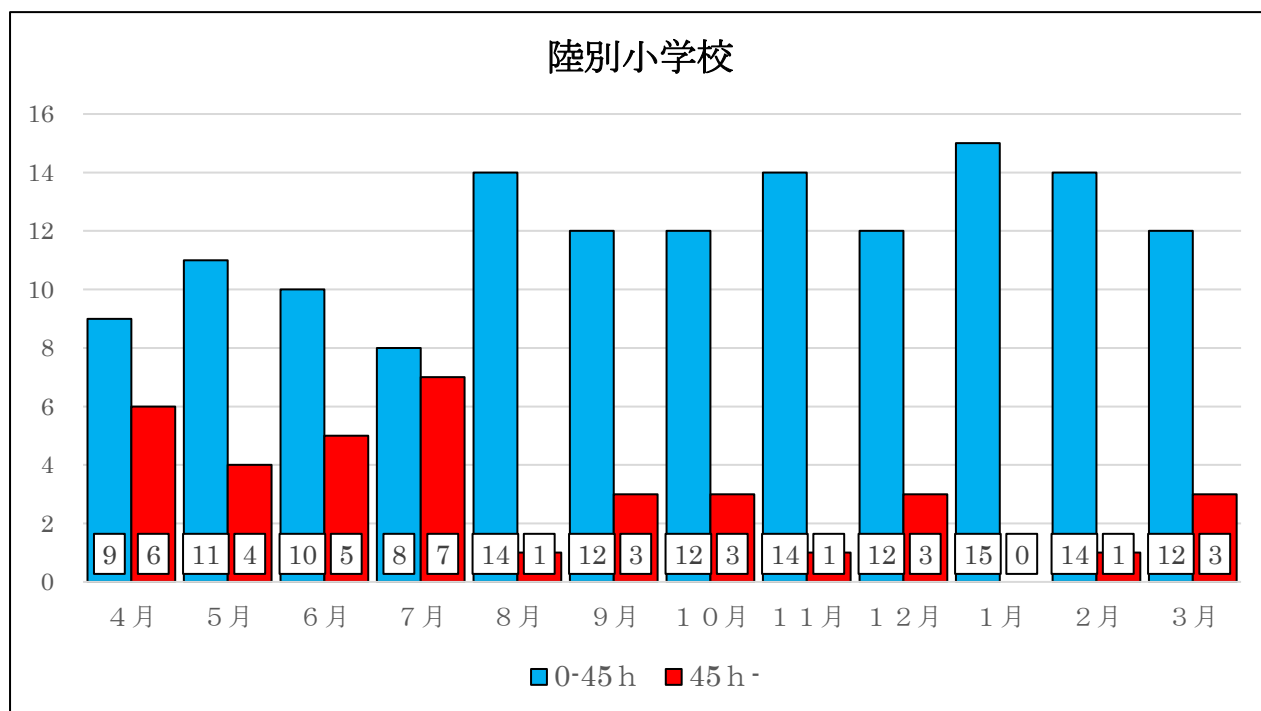
教職員数については、校長、教頭、教諭、養護教諭、栄養教諭、事務職員の合計で、在籍していた実人数で整理しています。

1か月の時間については、令和3年4月から令和4年3月までの平均時間を算出しています。45時間を超えた割合については陸別小学校では20%、陸別中学校では14%という結果で、小中学校ともに昨年度より減少しています。(R2 小学校：56%、中学校：36%)

1年間の時間数については、360時間を超えた人数の割合は陸別小学校で47%、陸別中学校で14%となっています。小学校では約半数となっているものの、小中学校ともに昨年度より大きく減少しています。(R2 小学校：72%、中学校：86%)

2 各月における時間別の人数

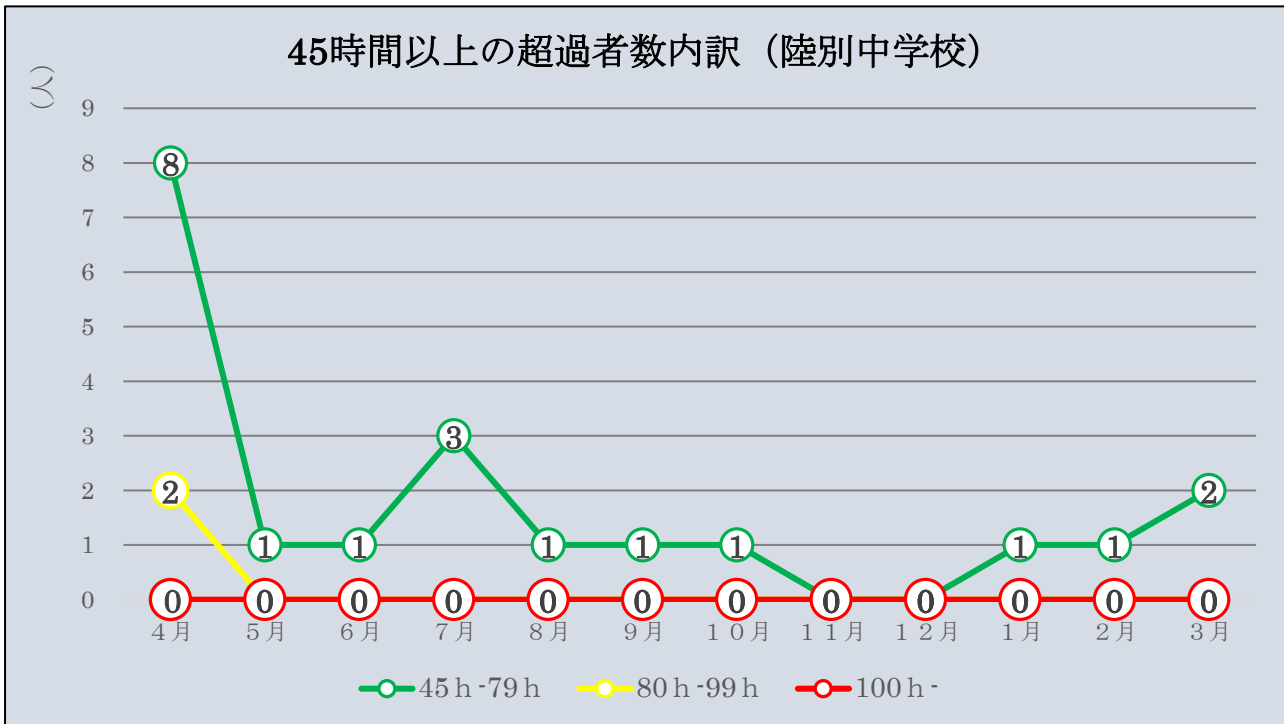
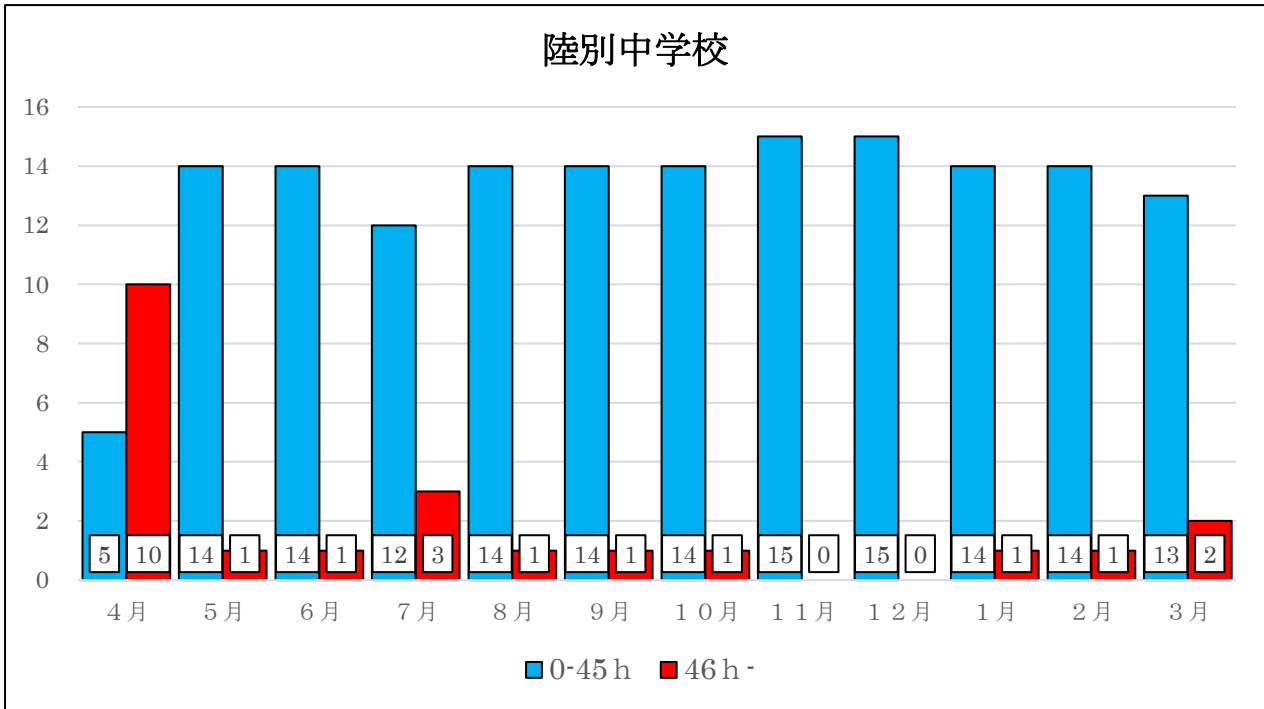
○陸別小学校



4月から7月にかけて45時間以上の人数が若干増えている月もありますが、8月以降は45時間以上の人数が3人以下となっており、昨年度より少なくなっています。

45時間以上の超過者数内訳を見ると、4月、7月、9月に80時間を超える人がいますが、大半は80時間未満の人数となっています。昨年同様に授業準備、校務分掌に多くの時間を要したものと考えられます。

○陸別中学校

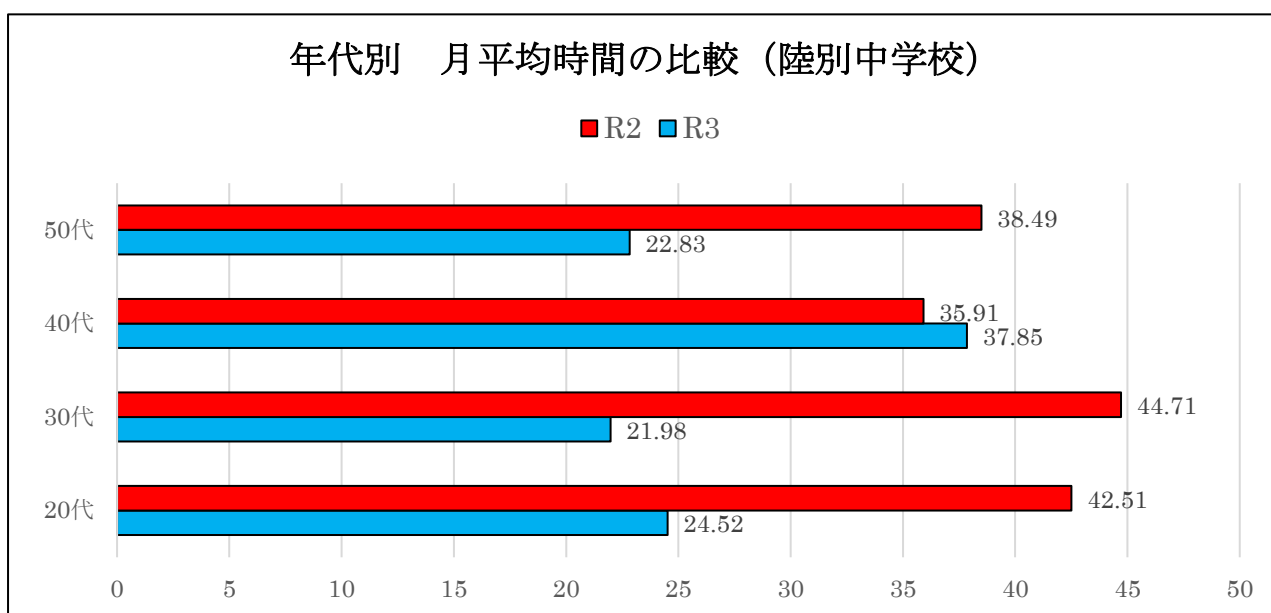
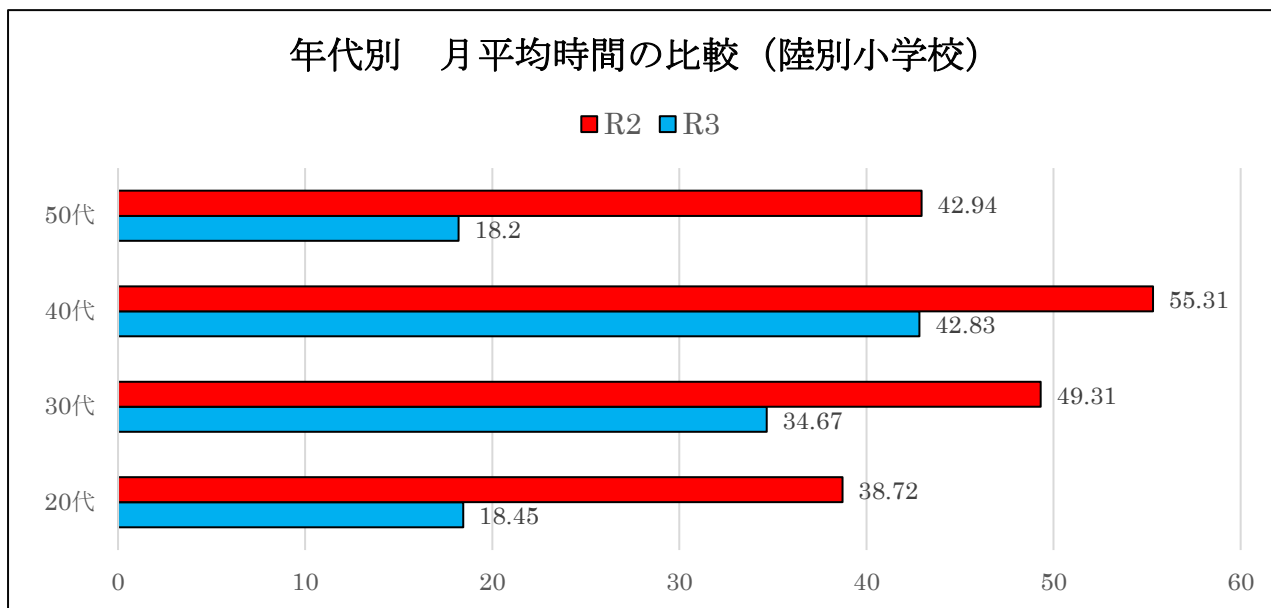


陸別中学校においては、4月に45時間以上の人数が45時間未満の人数を上回っています。年度初めの校務分掌や事務処理に時間を要したものと考えられます。

45時間以上の超過者数内訳を見ると、4月に80時間～99時間の人数が2名いますが、5月以降は80時間以上の超過者はいませんでした。

3 年間を通しての結果

○年代別 月平均時間の比較

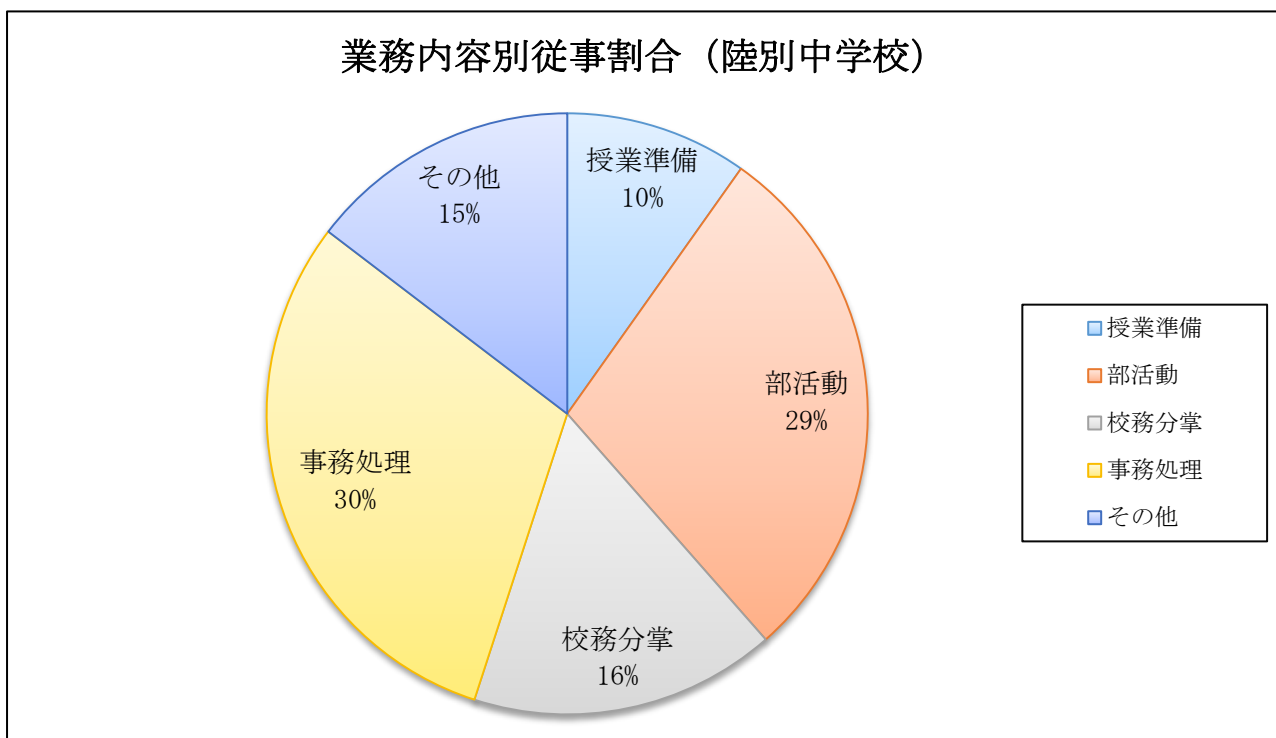
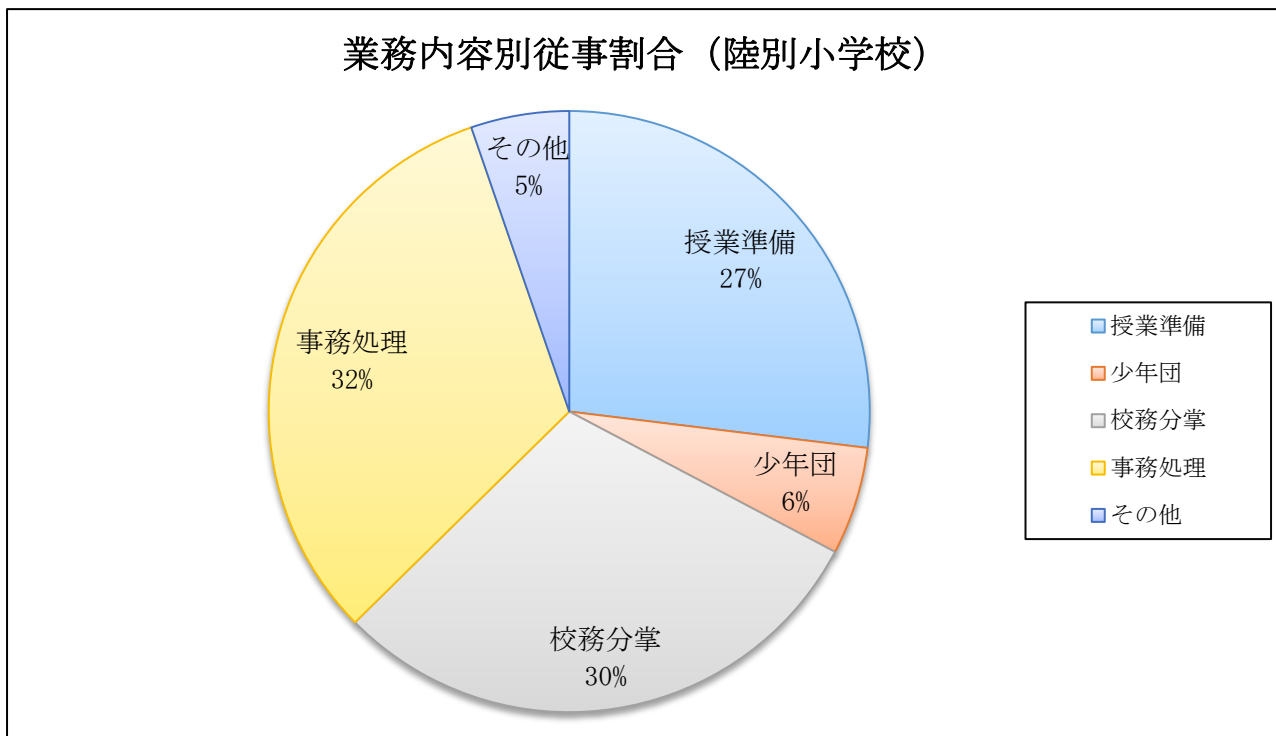


年代別の月平均時間を令和2年度と比較しました。

陸別小学校は全ての年代で月45時間未満となっており、令和2年度と比較して月平均時間は約15時間減少（R2:46.3時間、R3:30.9時間）しています。年間平均時間も昨年度より約158時間減少（R2:529.1時間、R3:370.6時間）しています。

陸別中学校も全ての年代で月45時間未満となっています。令和2年度と比較すると40代は月平均時間が長くなっていますが、他の年代は大きく減少しています。月平均時間は約16時間減少（R2:41.7時間、R3:25.0時間）しています。年間平均時間も昨年度より約182時間減少（R2:483.1時間、R3:300.2時間）しています。

○業務内容別従事割合



陸別小学校では、授業準備、校務分掌、事務処理が同程度の割合となりましたが、陸別中学校では部活動と事務処理に係る割合が高いという結果となりました。

4 その他

陸別町立学校管理規則の規定に対する評価

①第12条の2第1項

1か月について45時間 →陸別町推進プランと同じ

1年について360時間 →陸別町推進プランと同じ

②同条第2項（職員が児童生徒等に係る臨時的な特別の事情により業務を行わざるを得ない場合）

（1）1か月について100時間未満

陸別小 100時間超の実人数 1名 延人数 1名

陸別中 100時間超の実人数 0名 延人数 0名

（2）1年について720時間

陸別小 実人数 0名

陸別中 実人数 0名

（3）当該月の直前5か月を加えた期間における月の平均時間が80時間

（任意の6か月の平均時間について80時間）

陸別小 80時間超の実人数 0名 延人数 0名

陸別中 80時間超の実人数 0名 延人数 0名

（4）1年のうち45時間を超えて業務を行う月数について6か月

陸別小 実人数 3名

陸別中 実人数 1名